

科目名 (科目番号)	医学概論 (時間割参照)	教員名 窪田 哲朗	学科等	臨床検査	必修	履修年次	1
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			授業形態	講義	オフィスアワー	火1 B203研究室	
授業概要	西洋，東洋の医学がどのように発展してきたかを理解し，それを踏まえて現在のわが国の医療制度の状況を様々な視点から考え，理解することにより，将来医療人となるための基礎となる見識を養う。						
目的・目標	目的:将来医療人として働くことを見据え，医療制度を理解する視点と見識を養う。 目標:医学の歴史や諸外国の状況も踏まえて，わが国の現在の医療制度の概略を理解し，医療人となる心構えを身につける。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	概要と医学の歴史(1)	到達目標:医学の歴史の概略を理解する。 学習内容:古代, 中世, 近世の医学				
	2	医学の歴史(2)	到達目標:医学の歴史の概略を理解する。 学習内容:日本の医学の歴史				
	3	病院の各部門の役割	到達目標:病院の各部門の役割の概略を理解する。 学習内容:医療部門, 薬剤部門, 看護部門, 臨床検査部門などの役割, 多職種連携とチーム医療				
	4	わが国の医療制度	到達目標:わが国の医療制度の概略を理解する。 学習内容:通常の医療, 重点的対策がとられている医療, 災害時の医療などの制度				
	5	医療提供体制	到達目標:医療供給体制の概略を理解する。 学習内容:医療施設, 病院の開設者, 医療従事者などの体制				
	6	諸外国の医療制度	到達目標:諸外国の医療制度の概略を理解する。 学習内容:国内外の医療費, 病床数, 在院日数などの比較				
	7	患者の心理	到達目標:患者の心理状態についての理解を深める。 学習内容:患者の心理的特徴など				
	8	医の倫理と医療従事者の心構え	到達目標:医の倫理と医療従事者の心構えの概略を理解する。 学習内容:多職種連携とチーム医療, 患者の権利の尊重, 死をめぐる諸問題など				
成績評価の方法・基準	期末試験（100％）（対面・オンライン共通）						
教科書	保健医療福祉概論		高木 康, 編		医歯薬出版		
参考図書							
教員からのメッセージ	教科書に沿って進めるので, よく復習をしてください。教育・研究・診療経験が豊富な医師が担当します。						